

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652**「京銀輝く未来応援ファンド」第7号案件への投資について**
～位置情報サービスを活用した新しい地図を開発・提供する「株式会社 Stroly」へ出資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、平成 28 年 2 月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役会長 勝田 純一）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド）」は、第 7 号投資案件として「株式会社 Stroly」へ出資いたしました。

「株式会社 Stroly」が提供するオンライン地図プラットフォーム「Stroly(ストローリー)」は、実際の縮尺に合わない地図でも位置情報を正確に表示でき、地図サービスと観光サイトとの二役を一つのサービスとして提供するもので、特定のエリアや施設・イベントのブランディングに適しています。当サービスは、タイムリーな更新や編集の必要性があるテーマパークや旅行代理店の地図などに活用され、今後観光産業のさらなる発展に貢献することが期待されています。

当行では、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、創業段階から成長段階といった幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 Stroly
代表者	代表取締役 高橋 真知
本社所在地	京都府相楽郡精華町精華台七丁目 5 番 1 けいはんなオープンイノベーションセンター 303
設立	平成 17 年 1 月 14 日
事業内容	情報技術サービスおよび製品の企画・開発・運営 位置・空間技術に関するコンサルティング

2. 投資額

20,003,700円

3. 投資について

オンライン地図プラットフォーム「Stroly(ストローリー)」の企画・開発・運用を通じて、法人事業におけるエリアブランド発信および自社企画発信を、主にスマートフォンユーザーに向けて行う「株式会社 Stroly」に、システム開発資金、人員増員資金として出資を行う。

※「Stroly(ストローリー)」の特徴

- ①地図サービスと観光サイトの二役を一つのサービスとして提供
- ②実際の縮尺に沿わないイラスト地図に対し正確な位置情報を提供
- ③背景やアイコンを着せ替えてオリジナルマップを誰でも簡単に作成することが可能
- ④地図にピンやルートやコメントを追加して SNS などでシェアも可能

4. 京銀輝く未来応援ファンドの概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社 京都銀行
ファンド総額	5億円
当行出資額	4億95百万円
設 立	平成28年2月25日
存続期間	10年(ただし、合意により2年間の延長可能)

以 上